

---

---

## 6. 今後の予定

---

---

# 6-1 検討会及び部会のスケジュール①

今後のスケジュールを示す。

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
実施スケジュール	環境保全対策の検討	橋梁設計	11月	下部工施工	2月	11月	12月	1月	舗装等
環境モニタリング調査	予備調査	計画	事前調査	工事中調査			下部工事後調査(2年間)	上部工事後調査(2年間)	供用開始
検討会・部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H25.8月：検討会の設立趣旨、進め方等</li> <li>■ H25.9月：道路構造検討方針の決定</li> <li>■ H25.10月：橋梁形式の検討</li> <li>■ H25.12月：橋梁形式案に対する環境側面からの評価</li> <li>■ H26.1月：環境保全対策(原案)の策定</li> <li>■ H26.3月：環境保全対策の決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H26.5月：モニタリング調査計画の策定</li> <li>■ H26.8月：モニタリング調査計画の決定、橋梁設計の方針</li> <li>■ H26.12月：一般の方々の生物観察データの募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H27.3月：事前調査(速報)、調査計画のブラッシュアップ</li> <li>■ H27.4月：橋梁設計の報告(景観の検討結果を含む)</li> <li>■ H27.10月：事前調査の中間報告、調査計画のブラッシュアップ</li> <li>■ H27.10月：工事中調査計画の確認 事前調査の中間報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H28.8月：事前調査結果の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H29.6月：橋梁詳細設計結果の報告(WG)</li> <li>■ H29.8月：工事中調査結果の報告(H28年度分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H30.4月：出水期施工の確認 ←★本日</li> <li>■ H30.8月頃：工事中調査結果の報告(H29年度分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H31.8月頃：工事中調査結果の報告(H30年度分) 下部工事後調査結果の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H32.8月頃：工事中調査結果の報告(H31年度分) 上・下部工事後調査結果の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ H33.8月頃：上・下部工事後調査結果の報告</li> <li>■ H34.3月頃：上・下部工事後調査結果の報告</li> </ul>

- : 検討会
- : 環境部会
- : 橋梁部会

## ■6-2 検討会及び部会のスケジュール②



今後の検討会および部会の進め方を以下に示す。次回は、平成30年8月頃に第10回検討会の開催を予定している。

	平成29年度									平成30年度						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
工事及び 環境モニタリング 調査	第3期湧水期施工									第4期施工						
	工事中調査（H27.11～継続実施）															
検討会	<p>■ 第8回検討会（H29.8.29）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事中調査結果の報告（H27.11～H29.5）</li> <li>・工事中調査計画の確認</li> </ul>			<p>■ 第9回検討会（H30.4月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出水期施工の実施計画</li> <li>・モニタリング調査計画の変更</li> </ul>						<p>■ 第10回検討会（H30.8月頃）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事中調査結果の報告（H27.11～H30.5）</li> <li>・工事中調査計画の確認</li> </ul>						
環境部会	<p>※環境モニタリング調査については、適宜、各委員に確認する。</p> <p>※検討課題が生じた場合に、随時開催する。</p>															
橋梁部会	<p>※環境モニタリング調査については、適宜、各委員に確認する。</p> <p>※検討課題が生じた場合に、随時開催する。</p>															

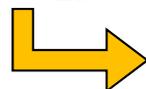
第2回検討会（平成26年1月16日開催）で決定した環境保全対策（原案）に基づき、引き続き、適切な環境保全対策を進めていく。

### 環境保全対策（原案）

#### 対策1：環境保全に配慮した橋梁形式の採用

- 1-1 上部構造は渡り鳥の飛翔に配慮し、主塔、ケーブルのない桁橋を採用しました。
- 1-2 橋梁整備では下部工施工時の浚渫と比較して、上部工架設時に台船を用いると浚渫が大規模になることから、河床浚渫が生じない架設方法による橋梁形式を採用しました。
- 1-3 下部工（橋脚）による流況への影響が少なくなるように、橋脚数を減らしました。

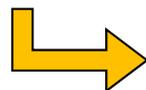
※その他の環境保全への配慮として、ルイスハンミョウの回廊（移動経路）については、橋梁構造のため妨げになりやすく、施工時にも空間を確保するよう配慮します。



※環境保全に配慮した橋梁形式は設計済み

#### 対策2：工事中の環境保全対策

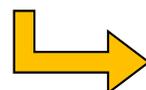
- 2-1 工事中は水質汚濁、騒音や振動の対策を実施します。
- 2-2 浚渫土砂は、影響の少ない処理方法を検討します。



※引き続き、適切に進めていく。

#### 対策3：環境モニタリング調査の実施

- 3-1 橋梁整備による水の汚れや騒音・振動と生物への影響を監視します。



※引き続き、適切に進めていく。